

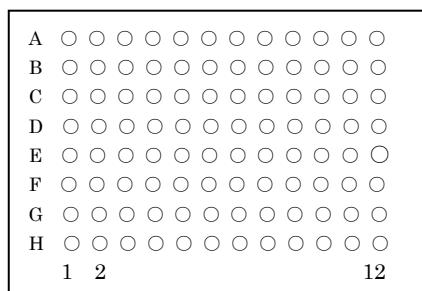
マイクロ SSP JPN 簡易マニュアル

注: この説明書は、英文添付文書の簡易訳です。製品に添付されている英文マニュアルも必ずご確認ください。

1. 操作方法:

1.1 サンプル調製

DNA 濃度は $100\text{ng}/\mu\text{L}$ に調製されたものを使用



1. タイピングトレーを室温に戻す
2. D-mix を解凍
“D-mix-1”の調整
DNA : $111\ \mu\text{L}$ 5 秒間 vortex で混和
D-mix : $1000\ \mu\text{L}$ 10,000 rpm, 数秒遠心
Taq : $5.6\ \mu\text{L}$ 5 秒間 vortex で混和
3. タイピングトレーのシールを外す
4. “D-mix-1”を各ウェルに $10\ \mu\text{L}$ ずつ加える
5. タイピングトレーにしっかりシールをする

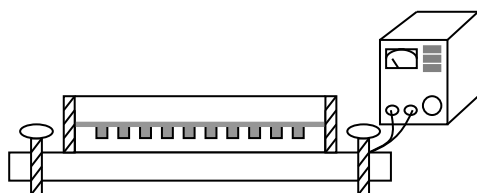
1.2 PCR増幅

ステップ数	温度 (°C)	時間 (秒)	サイクル数
1	96	130	1 cycle
2	63	60	
1	96	10	9 cycles
2	63	60	
1	96	10	20 cycles
2	59	50	
3	72	30	
1	4	Forever	END

1. PCR 装置にトレーをセット (85 分)
(反応溶液量: $10\ \mu\text{L}$)

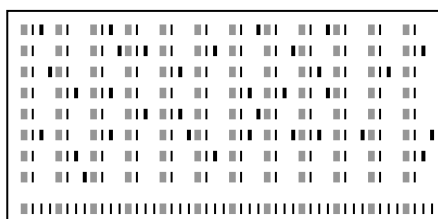
1.3 電気泳動

(Micro-SSP ゲルシステムによる電気泳動)



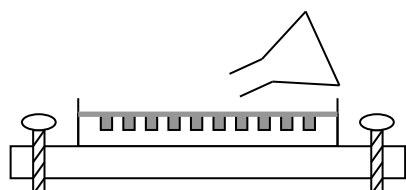
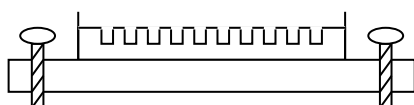
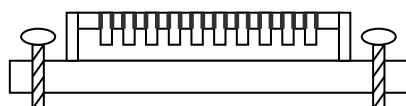
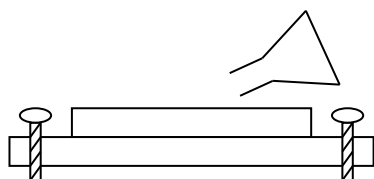
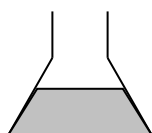
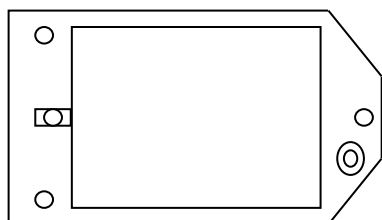
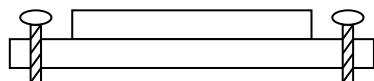
1. 定電圧 $150\ \text{V}$ にセットし 3~4 分間泳動
2. マーカーが $5\ \text{mm}$ 泳動しているのを確認し、スイッチ off

1.4 結果判定



1. 写真撮影
* 陽性ウェル#をワークシートでチェック、判定
* 判定専用ソフトを用い判定

2. Micro-SSP ゲルシステムによるアガロースゲル作製方法:



1. ゲルボックスをベースにはめ込む
(赤：+極、黒：-極)
ロッキングピンを締めゲルボックスを固定
2. 水準器でベースを水平に調整
3. コームをコームホルダーにセット
電極用コーム：両サイド2本
4. 0.75gのアガロースに35 mLの1×TBEを加え、電子レンジでゲルを溶解。
Ethidium bromide (10msg/mL) 2 μ Lを加え混和。(発がん性物質なので、取り扱いに注意。)
5. ゲルをゲルボックスに静かに流し込む
*ゲル表面に気泡が出来ないように注意
6. コームホルダーを静かにはめ込む
室温で15分間静置
7. コームホルダーを静かに外す
8. 10 mLの1×TBEをウェルに満たす